



開物成務

令和元年 6月 20日(木) 発行

校長 津田 将美

雨の学校公開日

前日から降り出した雨が、朝方からかなり強く地面を打ちつけています。

せっかくの学校公開日。土曜日の学校公開日。

たくさんの参観があるだろう学校公開日。

子どもたちの普段通りの姿を見ていただく機会ですので、雨が障害になるなんてことはないはずなのですが、やっぱりさわやかな天気の下で公開したかったなあ...、なんてわがままなこだわりを心のすみに押しつけながら学校に向かいました。

雨の中登校指導に出ると、子どもたちは雨も何のその。

「おはようございます!」「校長先生、調子はどうですか?」

という普段通りの元気なあいさつをしてくれました。本当にうれしいです。この週も6日目を迎え、疲れもたまる頃なのに、学校に向かう笑顔に、雨もかすんでいきます。前日には重点日ということもあり、多くの地域の皆様が子どもたちの登校の見守りをしてくださっていましたが、雨の土曜日にもかかわらず、この日も何名かの方が、登校指導に立ってくださっていました。子どもたちや、見守りに出てくださいる地域のみなさんに私も元気をもらいながら、学校にもどりました。

学校にもどると、雨の中でも普段通りの子どもたちの元気な声にあふれていました。雨で出足を心配していたのも何のその、保護者の皆様も朝早くからご来校いただき、朝の会も参観いただけているようでした。その後も多くの参観があり、いつも通りの学校公開日となりほっとひと安心です。

今回の学校公開では、学級担任の授業だけではなく、英語専科による授業、栄養教諭と1年生担任による食育の授業、外部講師によるサイバー教室がありました。

1時間目から3時間目にかけて、1年生の「きゅうしょくについてしよう」の学習がありました。前号でも紹介しましたが、苦手なものでも前向きに食べていこうという意識も持ち始めている1年生に、給食室のことをより知ってもらい、関わる人々の努力や想いを知る学習です。具体的な給食室の様子、作業等を写真で観ながらの学習でしたので、1年生も大好きな給食について、より深く知ることができたようです。この日がお弁当であったため、栄養教諭はこのような学習にも力を入れることができました。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。

英語専科は、今年度より開成南小学校と兼務という形で配置されています。初めての取り組みで、担当は苦労しながらもALTと連携し前向きに真摯に、子どもたちのために学習を進めています。この日はALTのいない専科単独の授業でしたが、担任の授業とはまた違った雰囲気、子どもたちも前向きに学習に取り組んでいます。



英語専科・ALTとの授業 6月18日撮影

愛情たっぷりのお弁当を笑顔で食べた後に、引き渡し訓練が実施されました。長い教員生活ですが、私自身、雨の引き渡し訓練は記憶に残っていません。しかし、災害は雨を避けてはくれません。保護者の皆様にはご苦労をおかけしましたが、学校としても課題等が確認できた良い訓練となりました。

こう考えると雨の学校公開も、悪いものではなかったのかな...、なんて最後に思いました。

雨の中、多くの保護者の皆様にご参観いただき、本当にありがとうございました。

4つのすてきさん

せ

心も体も成長し続ける子(体)

○体力づくりの推進

- ・めあてを持った体育学習による体育の生活化と外遊びの充実

○健康・安全教育の推進

- ・栄養教諭、養護教諭と連携した食育、健康教育の推進
- ・家庭と連携した望ましい生活習慣の確立
- ・心と体をつなげる活動の充実と
学校保健委員会(すこやか会議)の推進
- ・主体的に取り組む安全学習
(防犯・防災・交通安全)の展開

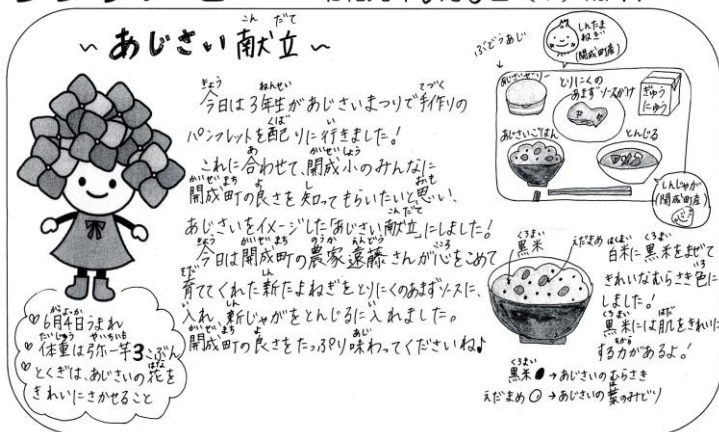
前号に続き、開成小学校グランドデザインについてふれさせていただきます。

今年度は「たくましい子」というすてきさんのひとつの要素を「心も体も成長し続ける子」と変更しました。その中で、心と体をつなげて心身ともに健康に成長していこうとする態度を育てていきたいと思ひます。「心と体をつなげる」というと何か漠然とした言い方に聞こえますが、具体的には食育がそれに代表されるものであると考えています。

下は栄養教諭から頻繁に発行されるランチメモです。この中では、その食材の栄養価だけではなく、食べることに文化的な意味や生産者の方々や調理員のみなさんの思いや願いなどにもふれられています。食育はいわば、心の教育

ランチメモ

令和元年6月5日(火) No. 11



い

いのちを大切にする子(情)

○支え合い認め合う人間関係づくり

- ・交流活動を活かした認め合う姿勢の醸成
- ・特別の教科「道徳」を要とした道徳教育・人権教育の充実
- ・「いのち」の授業の実践
- ・いじめ防止プログラムの着実な実施と主体的な学校生活習慣づくり

○芸術・文化や自然物に親しむ活動の推進

- ・芸術・文化的活動の充実
- ・自然や生き物とふれあう活動の充実

でもあります。子どもたちは、感謝の気持ちをもっておいしくいただきながら、心も体も成長させていきます。「健全なる精神は健全なる身体に宿る」とは言い古された言葉ではありますが、正に心と体をつなげることが健康教育の真理であると考えます。

学校公開日では、「サイバー教室」が開かれました。講師の方から身近に潜むネット上の危険を具体的に教わりながら、情報モラルについて学びました。多くの保護者の皆様にも参加していただき、ありがとうございました。この取り組みは安全教育の一環でもありますが、「いのちを守る」授業でもあります。

また、今年度もCAP研修(子どもの人権を守るワークショップ)を4年生児童、保護者の皆様対象に実施予定です。「いのちを大切にする」ための取り組みについては、これからもこの学校だよりにて具体的に紹介していきたいと思ひます。



学校運営協議会 6月4日(火)

第1回学校運営協議会が開催されました。学校運営協議会は、学校の運営について広く地域に意見を伺い、学校教育に活かしていくものです。グランドデザインの変更点等を確認し、今回は以下のご意見をいただきました。

- ・食育は大切な部分でもあるので、学校運営協議会でも試食をする等理解を深めていきたい。
- ・学校行事の周知については、町の広報やPTA 広報紙を活用してもいいのではないか。
- ・夏季休業の短縮については、今後も継続であれば早めの周知をお願いしたい。

夏季休業については、新学習指導要領の完全実施を見据えると次年度以降も継続であろうという見込みをお話ししましたが、夏季休業短縮を実施した後、保護者の皆様のご意見をお聞きしながら、その結果も含めて最終決定いたします。よろしくお願ひいたします。(4月8日付文書を参照ください)